

参 考

各施策の進め方 [再掲] 数値目標

スケジュール		
計画		構想
短期	中期	長期
今後3~5カ年以内	今後当面する10カ年	21世紀中葉



○ : 調査検討期間 ○ : 達成度

▽ : 調査・検討 ▼ : 実施(導入・着手を含む) ▽ : 完了(継続も含む)

各施策の進め方

施設整備戦略

(1/2)

施策体系	主要施策	スケジュール		
		計画		構想
		短期	中期	長期
次世代型水道システムの展望(計画と構想の視点)				
施策更新				
水道アセットマネジメントシステムの構築				
浄水施設の更新	<ul style="list-style-type: none"> ● 水道アセットマネジメントに基づく施設整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ー水需要の動向に見合った効率的な施設整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ◇システムの安定性を活かした大規模浄水施設の耐用年数延伸 ◇優先整備する浄水処理系統の設定 ◇実需に見合った電気・機械設備の適正配置 ー既存ストックを活かした切迫度の高いリスクへの合理的な対応 <ul style="list-style-type: none"> ◇システム安定性評価によるリスク管理 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 水道システムの変革に関する調査検討 <ul style="list-style-type: none"> ー次世代型浄水システム ー水需要動向に即した浄水場内の浄水処理系統再編 ー浄水場再配置・コンパクト化による地域(市内)分散型浄水システム 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 今日の視点に立った優先順位に基づく施設更新 			
管路の更新	<ul style="list-style-type: none"> ● 今日の視点に立った優先順位に基づく経年管更新 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 鋳鉄管更新の促進・前倒し(ペースアップ) 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 初期ダクタイル鋳鉄管の更新(着手) 			
総合的なライフライン機能の強化(新たな配水施設の投入)				
給・配水拠点の整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 給・配水拠点整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ー拠点配水場の建設・再整備 ー配水池の増設 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 配水管理システムの高度化 			
幹線ネットワークの強化	<ul style="list-style-type: none"> ● 幹線ネットワーク強化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ー環状送水管ネットワークの構築 ー大容量配水幹線の布設 ー系統連絡管の布設 ー隣接する水道事業者との緊急時連絡管の整備 			

(2/2)

施策体系	主要施策	スケジュール		
		計画		構想
		短期	中期	長期
コスト縮減対策				
コスト縮減対策	● 実施方針に基づくコスト縮減施策の継続的な実施			
	● コスト縮減につながる高付価値型施設整備の推進			
	● アセットマネジメントに基づく効率的な施設更新と維持管理の推進			

危機管理戦略

(1/3)

施策体系	主要施策	スケジュール		
		計画		構想
		短期	中期	長期
事業継続マネジメント	●「事業継続計画」の策定			
水量管理				
水資源の安定確保				
水需要の動向把握	高位予測[リスク管理及び政策(構想)]			
	中位予測[リスク管理及び政策(計画)]			
総合的な水運用に係る危機管理シミュレーション	●浄水場停止時における安定した水量管理体制の確立 - 幹線ネットワーク強化による浄水場系統間の相互応援 - 配水拠点整備による浄水場系統間の相互応援 - 隣接する他都市との緊急時用連絡管の整備			
	●市内側の突発事象に対する緊急水運用計画の策定			
水質管理				
大阪市水道・水質管理計画の推進	●「大阪市水道・水質管理計画」の策定、運用による信頼性の高い水質管理システムの確立			
水質の監視及び検査体制の強化	●水道GLP(水道水質検査優良試験所規範)による水質検査の信頼性保証システムの運用			
	●未規制化学物質等に対する迅速な分析と機動的な調査体制の確立 - バイオアッセイによる未規制等化学物質の総合的なリスク分析 ◇ 環境ホルモンのリスク評価 - 水系感染症の迅速測定体制の確立 ◇ PCR法による病原性原虫(クリプトスポリジウム・ジアルジア)検査体制の確立 - 遺伝子(ヒトDNAチップ)を指標とした水道水質の包括的安全性評価			
	●原水水質連続監視システムの構築			

(2/3)

施策体系	主要施策	スケジュール		
		計画		構想
		短期	中期	長期
水質管理				
既存ストックを活かした浄水処理性能の安定確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 高度浄水処理を基軸とした浄水処理性能の向上 <ul style="list-style-type: none"> －凝集制御の高度化による固液分離プロセスの安定性向上 －2段オゾン処理の特性を活かした高度浄水処理プロセスの最適化 －促進酸化法の導入検討 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存ストックを活かした浄水水質のリスク管理強化 <ul style="list-style-type: none"> －重要管理点の抽出並びに現有施設におけるリスク対応能力の評価 －水源等の水質事故シミュレーションに基づく現有施設運用の再評価 			
浄水プロセス管理の標準化	<ul style="list-style-type: none"> ● 浄水場品質マネジメントシステム(ISO9001)によるP→D→C→Aサイクルの導入と運用 	<p>(毎年のPDCAサイクルによる点検・見直し)</p>		
鉛給水管対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 効率的な取替による鉛給水管(道路部分)の早期解消 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 広報の強化による鉛給水管(宅地内部分)の取替促進 			
水質管理に関するリスクコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ● 水道水質に関するリスクコミュニケーション手法の確立 <ul style="list-style-type: none"> －「大阪市水道・水質管理計画」の公表 －各種リスクコミュニケーションツールの導入 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 大阪市水道水の品質保証ステッカーの作成、活用に関する検討 ◇ 専用ウェブサイトの設置 ◇ 定期的なお客さまインターネットアンケートの実施 ◇ 水質相談に関する水質診断カルテの作成、活用 			
水安全計画(Water Safety Plan)の策定と推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 「大阪市水安全計画(Osaka City Water Safety Plan)」の策定、運用による包括的な水質管理システムの構築 			
災害対策				
プラン21の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● プラン21における重点施策の継続的な推進 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「耐震スケルトン」のネットワーク構築 <ul style="list-style-type: none"> －耐震化重点ラインにおける浄水施設の耐震化 －配水幹線の耐震化 －防災拠点に至る配水小管の耐震化 －浄・配水池の耐震化 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 高規格耐震管路網の構築 			

施策体系	主要施策	スケジュール		
		計画		構想
		短期	中期	長期
災害対策				
東南海・南海地震対策	●リスク評価に基づくLCCの最適化を考慮した耐震化投資額の検討			
	●淀川の津波遡上に伴う柴島浄水場取水停止対策			
風水害対策	●内水氾濫に伴う施設内浸水の防止			
	●外水氾濫に伴う浸水被害の軽減と被害終息後の水の安定供給 ー浄水場機能の停止及び施設破損等を想定した緊急水運用計画の策定 ー浸水被害終息後に発生する清掃用の水使用量の分析			
渇水対策	●渇水シミュレーションに基づく対策マニュアルの強化			
	●原水調整池の整備			
施設安全管理対策	●テロ対策の徹底強化 ー水質異常監視の強化 ◇原水水質連続監視装置、浄水処理過程における水質連続監視計等 ー危機管理シミュレーションに基づく事前・事後対策に関する調査研究			
	●システムを活用した災害訓練の実施			
水道局災害情報システム	●システム機能の拡充強化 ー地震被害予測支援 ー応援受入れ活動支援 ー広報支援 ー通信ネットワークの強化及び災害情報端末の増設			
	●他ライフライン事業者と連携した相互関連システムの構築			
	●広報・広聴活動の充実 ー水道Webサイトと連携したクライシスコミュニケーション手法の検討			
	●病院ライフライン ー震災リスクマネジメント手法の開発・導入 ー震災時を想定した病院とのリスクコミュニケーション			
救命ライフライン構想	●消防ライフライン ー防災性向上重点地区における管路の優先的な耐震化 ー消防部局との連携による消防水利情報支援システムの確立			

【地球環境戦略】

(1/1)

施策体系	主要施策	スケジュール		
		計画		構想
		短期	中期	長期
環境負荷低減化対策				
省エネルギー対策	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存設備の更新に伴う省エネルギー化の推進 <ul style="list-style-type: none"> - ポンプ設備(取水ポンプ・送水ポンプ・揚水ポンプ・配水ポンプ)の回転速度制御化 - 1次配水場における配水ポンプ・流出管網の再編整備 - 高効率型機器の導入 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 未利用エネルギーの有効活用 <ul style="list-style-type: none"> - 浄・配水場水力発電フレームワークの構築 <ul style="list-style-type: none"> ◇ 現有施設の導入 ◇ 施設更新・改良時の導入に向けた調査検討 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 新エネルギー等の開発・導入 <ul style="list-style-type: none"> - 電力貯蔵システム - 燃料電池 - コージェネレーション等 			
省資源対策	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱水ケーキの減量化と性状改善システム構築による有価物化 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱水ケーキの有効利用拡大に向けた研究開発 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● アウトソーシングによる建設発生土の埋め戻し土リサイクル 			
水道資源を活用した新たな都市環境貢献策の推進				
都市環境用水への用途拡大	<ul style="list-style-type: none"> ● 市域全域を対象とした構造的なヒートアイランド対策に係る補完的な水源としての水道水の効率的利活用 <ul style="list-style-type: none"> - 空調室外機の排熱対策 - 保水性舗装への給水システム 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋上・壁面緑化等、都市緑化の水源 <ul style="list-style-type: none"> - 3階建て建物の屋上緑化に対する直結直圧給水拡大 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 本市水道の施設を活用したヒートアイランド対策モデル事業の実施 			
浄・配水場の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ● 浄・配水場を拠点にしたクーリングスポット整備モデル事業の推進 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 浄・配水場施設の更新計画に併せたオープンスペースの有効利用 			

【技術拠点戦略】

(1/2)

施策体系	主要施策	スケジュール		
		計画		構想
		短期	中期	長期
大阪市水道おいしい水計画の推進				
おいしい水指標の設定と目標達成に向けた水質管理	● 水づくりにおける「おいしい水指標」の設定			
	● 浄水場マネジメントシステム(ISO9001)におけるおいしい水づくりの理念導入			
	● 水のおいしさに関するお客さまとのコミュニケーション(インターネット等による定期的な意識調査の実施)			
	● 「おいしい水指標」達成のための水質管理目標値の設定			
配水システムにおける水質管理の強化	● 残留塩素濃度制御の最適化 ー塩素の分散(多点)注入システムへの移行			
	● 経年配水管の計画的な更新 ー管路内水質の保全性の高い管材料導入			
	● 配水管内の計画的洗浄排水作業の実施			
直結給水範囲の拡大と貯水槽水道の衛生管理の強化	● 貯水槽水道の適性管理に関する設置者とのリスクコミュニケーションの強化			
	● 直結給水範囲の拡大 ー4~5階建て建物への直結直圧給水拡大 ◇ 配水ポンプの高揚程化 ◇ 低水圧地区への給水水圧向上 ◇ 漏水対策 ◇ 給水器具対策 ー直結増圧給水における適用口径の拡大(50mm→75mm)			
	● 小学校校舎内オール直結給水化モデル事業の実施			
広域視点に立った水道事業展開				
他自治体との広域的な連携の推進	● 緊急時用連絡管整備等による他都市との連携			
技術業務の包括受託	● 水道法に基づく第三者業務委託制度を活用した技術業務の包括受託			
	● 官民パートナーシップによる水道事業運営を通じた技術コンサルティング業務の包括受託			
高付加価値型調査研究の推進				
高付加価値型調査研究の推進	● 新規施策に対するフィージビリティスタディ(実行可能調査)を含めた調査研究課題の体系化			
	● 産官学の連携による調査研究体制の構築			

(2/2)

施策体系	主要施策	スケジュール		
		計画		構想
		短期	中期	長期
国際貢献				
国際貢献	● 国やJICA国際協力機構と連携した国際協力の推進			
	● 姉妹・友好・ビジネスパートナー都市間の技術交流促進			
	● 海外都市に対する水道技術コンサルティングの推進			
	● 国際会議への参加に伴う水道先進諸国との技術コミュニケーション(情報交換・情報発信)			
	● 国際協力事業を通じた本市水道技術の発展、技術継承、人材育成 —国際競争力の醸成			



[再掲] 数値目標

施設整備戦略

〈数値目標〉	現状	目標		備考
	[平成16年 (2004)]	計画	構想	
施設更新				
管路の更新				
ダクトイル鋳鉄管・鋼管率(%) 管路総延長に対するダクトイル鋳鉄管・鋼管延長の割合	82.5	95	100	水道事業 ガイドラインPI
管路更新率(%) 管路総延長に対する更新された管路延長の割合	0.8	1.2以上	—	水道事業 ガイドラインPI
有効率(%) 総給水量に対する有効水量(消費者に配られた水、管路の維持管理などに使用した水など)の割合	93	95	98	水道ビジョン
総合的なライフライン機能の強化				
給・配水拠点の整備				
配水池貯留能力(日) 1日平均給水量に対する配水池容量の割合	0.58	0.60	0.75	水道事業 ガイドラインPI
コスト縮減対策				
工事コスト縮減率(%) 平成15(2003)年度をベースにした工事コスト縮減の割合	3.7	10 (平成19年 (2007))	—	大阪市公共工事 コスト縮減に かかる実施方針

危機管理戦略

〈数値目標〉	現状	目標		備考
	〔平成16年 (2004)〕	計画	構想	
水量管理				
総合的な水運用にかかる危機管理シミュレーション				
シミュレーションに基づく浄水場停止時の応援水量充足率(%) 各浄水場が停止した場合に他からの応援により確保できる水量の割合				
柴島浄水場(上系)停止時	42	42	100	本市水道 による指標
柴島浄水場(下系)停止時	69	91	100	
庭窪浄水場停止時	14	80	100	
豊野浄水場停止時	58	100	100	
水質管理				
鉛給水管対策の推進				
鉛給水管延長(km) 道路部分における鉛給水管残延長	477	267 〔平成20年 (2008)〕	0	水道ビジョン
鉛給水管率(%) 道路部分に鉛給水管を使用している戸数の全給水 世帯に対する割合	13.7	8.6 〔平成20年 (2008)〕	0	水道事業 ガイドラインPI
災害対策				
プラン21の推進				
配水池耐震施設率(%) 総配水池容量に対して、大阪市内で震度7クラスの 地震(上町断層地震)が発生しても耐えうる配水池 容量の割合	15.4	25	100	水道事業 ガイドラインPI
管路の高規格耐震化率(%) 離脱防止継手のダクタイル鋳鉄管等、高規格耐震 管の延長割合	12.4	25	100	水道事業 ガイドラインPI
震災後水供給充足率(%) 実需要(1日平均給水量)に対して 震災後に供給可能な水量の割合	東南海・南海 地震クラス	78	98	本市水道 による指標
	兵庫県南部 地震クラス	22	61	
風水害対策				
内水氾濫浸水施設率(%) 取・浄・配水場および工事事務所、営業所の箇所数に対 する内水氾濫時に浸水被害が想定される施設の割合	17	0	—	本市水道 による指標

【地球環境戦略】

〈数値目標〉	現状	目標		備考
	〔平成16年 (2004)〕	計画	構想	
環境負荷低減化対策				
省エネルギー対策				
水力発電設備設置箇所数 水力発電設備が設置された浄・配水場数	1	6	12	本市水道 による指標
省資源対策				
浄水発生土の有効利用率(%) 浄水発生土量に対する有効利用土量の割合	45.1	—	100	水道事業 ガイドラインPI
建設副産物のリサイクル率(%) 建設副産物排出量に対するリサイクルされた建設副 産物の割合	99.7	—	100	水道事業 ガイドラインPI
水道資源を活用した新たな都市環境貢献策の推進				
都市環境用水への用途拡大				
環境用水利用率(%) 環境用水として利用される水量の総給水量に対する 割合	0.9	1.6	5.0	本市水道 による指標

【技術拠点戦略】

〈数値目標〉	現状	目標		備考
	〔平成16年 (2004)〕	計画	構想	
大阪市水道おいしい水計画の推進				
おいしい水指標の設定と目標達成に向けた水質管理				
直接飲用率(%) アンケートにおいて水道水を直接飲用 [※] すると回答した割合	86.3	—	100	水道事業 ガイドラインPI
配水システムにおける水質管理の強化				
塩素臭から見たおいしい水達成率(%) 年間の残留塩素濃度の最大値が水質管理目標値 0.4mg/Lのときに100%、0.8mg/Lのときに 0%となる塩素臭低減化の割合	0	75	100	水道事業 ガイドラインPI

※)直接飲用：「水道水を一度煮沸させ湯冷ましする」「水道水を浄水器などに通す」を含む

あ

アカウントビリティ …… 13,14
 アクションプラン …… 5,83
 アセットマネジメント
 …… 9,10,13,17,18,21,22,25~27,47,54
 アベイラビリティ …… 51
 安定給水 …… 1,3,8,19,104,145

い

1次配水ブロック …… 29,41,71

え

塩素臭 …… 132,138,139
 塩素分散(多点)注入システム …… 138

お

Operation & Management 契約 …… 146
 おいしい水指標 …… 132,135,137,139
 おいしい水の水質要件 …… 135,137
 応援水量充足率 …… 53,72
 応急給水機能 …… 39
 応急給水体系 …… 90,92,93
 大阪市基本計画2006-2015 …… 5,63,155
 大阪市公共工事コスト縮減にかかる実施方針 …… 44
 大阪市水道・おいしい水計画
 …… 83,85,132,133,137,142,157,159
 大阪市水道局技術開発共同研究等審査会 …… 157
 大阪市水道高付加型技術開発委員会 …… 157,159
 大阪市水道浄水技術R&Dプログラム …… 157,159
 大阪市水道・震災対策強化プラン21(基本構想)
 …… 2,4,88
 大阪市水道・水質管理計画 …… 52,73,74,85,86
 大阪市総合計画21 …… 5
 大阪市水安全計画 …… 87
 大阪湾フェニックス計画 …… 121
 お客さまニーズ …… 1,7,149
 お客さま満足度 …… 133

か

回転速度制御 …… 117~119
 改正水道法 …… 3,4,73,140,144,146
 渇水シミュレーション …… 104
 渇水対策 …… 4,52,88,103,104
 環境コミュニケーション …… 117
 環境先進都市大阪市 …… 9,115,116

環境対策 …… 3, 8,17,19,26
 環境負荷低減化対策 …… 116,117
 環境報告書 …… 117
 環境ホルモン …… 2,73,76,77,85
 環境用水利用率 …… 116,126
 環状送水管ネットワーク …… 42
 幹線ネットワーク
 …… 18,29,34,37,39,41,42,70,71,138
 官民パートナーシップ …… 146
 管理の一体化 …… 144
 管路更新率 …… 18
 管路情報管理システム …… 106
 管路の高規格耐震化率 …… 53,95
 管路の更新 …… 18,29
 管路網全体の信頼性向上 …… 21
 管路網のメンテナンス …… 34
 外水氾濫 …… 100,102
 外部精度管理 …… 75

き

基幹管路 …… 29,33,41,42,93
 危機管理シミュレーション …… 42,52,60,66,102,105
 危機管理戦略 …… 8,9,30,33,51
 技術開発 …… 8,44,117,148,151,157
 技術業務の包括受託 …… 132,146
 技術拠点戦略 …… 8,9,83,85,131,146
 基礎需要 …… 63,64
 給水安定度 …… 67
 給水栓水水質遠隔監視装置(水質TM)
 …… 75,88,138
 給水装置整備事業 …… 10,81
 給・配水拠点の整備 …… 17,18,37,39
 救命ライフライン構想 …… 52,109
 供給可能水量 …… 22,93
 京都議定書 …… 117
 業務指標(PI) …… 5
 緊急時用連絡管 …… 42,70,71,145
 緊急水運用計画 …… 71,102

く

クーリングスポット …… 116,127
 クライシスコミュニケーション …… 89,106,108
 クリティカルパス …… 41,42
 クリプトストリジウム …… 2,73,79

け	
経営委託契約(コンセッション方式)	146
経営リスク管理	65
系統連絡管	42,138
契約後VE	47
原水水質連続監視システム	77
原水調整池	104

こ	
広域連携(広域的な連携)	3,5,22,26,42,144
高位予測	65
高規格耐震管路網	53,93,95
工事コスト縮減率	18,48
更新サイクル	18,21,25,26
高度浄水施設整備事業	2,78
高付加価値型調査研究	132,148
国際協力機構(JICA)	151~153,155,157
国際・広域化	8
国際貢献	3,132,151,156
コジェネレーション	118,119
コスト縮減対策	17,18,44
コンソーシアム	147
今日的視点に立った優先順位	25,26,36

さ	
災害対策	2,52,54,88,89,102
災害対策マニュアル	54,88
災害マネジメントサイクル	53,89,90
産官学の連携	132,149,150

し	
資産分析	13,21,22
資材保有体制	92,93
システム管理	9,18,51,52
施設運転用自家発電設備	92,110
施設稼働率	25
施設更新	3,8,13,17,18,20~22,25,26,37,119,148
施設整備水準	13,18,21,25
施設整備戦略	8,9,17
施設の共同化	144
使命(Mission)	7,8
省エネルギー対策	4,116,117
省資源対策	9,115~117,121
消防水利	88,109~112

初期ダクタイル鋳鉄管	26,32
初動対応(Response)	89
新エネルギー	117~119
震災後水供給充足率	53,95
信頼性保証システム	4,77,79
ジアルジア	77,78
事業継続計画	54
事業継続マネジメント	52,54
地震モニタリングシステム	106
市政改革	3
次世代型浄水システム	27
次世代型水道システム	18,19,47,122
次世代型ライフラインシステム	124
実需に見合った効率的な施設整備	18
需要安定期	3
循環型・節水型社会	3,60
上下水道サービスのISO国際規格化	3
浄水管理の標準化	80
浄水施設整備事業	2,10,88
浄水施設の更新	18,22,25,27
浄水施設の再配置	25
浄水場水質管理計画	73
浄水場品質マネジメントシステム(ISO9001)	80,87,137,146,157
浄水処理系統再編	27
浄水発生土の有効利用率	116,123
浄水プロセス管理の標準化	52,79
浄・配水場の有効活用	116,127
浄・配水池容量の拡充整備	37
人口減少	19,60

す	
水源水質監視計画	73
水質異常監視の強化	105
水質管理	4,8,15,52,73,74,79,81,85~87, 132,135,137~139,146,153~155
水質基準の逐次改正	3,73,76
水質検査計画	4,73
水質検査体制の信頼性強化	3
水質診断カルテ	85,86
水質調査計画	73
水道アセットマネジメントシステム	13,18,21,22,25,26
水道技術センター	157,159
水道技術の継承	132,157

水道局技術研究委員会	157,159
水道局経営方針	5,8,15
水道局災害情報システム	52,88,106
水道局長改革マニフェスト(水道局改革実施方針)	5
水道広域化	19,144,146
水道事業ガイドライン	3,5
水道事業研究	158
水道水質検査優良試験所規範(水道GLP)	76,77
水道版のマスタープラン	7
水道ビジョン	5,19,81,144,145,155
水量管理	26,52,55,67,71
水力発電設備設置箇所数	116,120
水力発電設備	115,118
ストック機能	39,103

せ

設計VE	47
潜在需要	21,64,65,67

そ

相互連携	39
相互応援	60,67,71,106,145
相互応援体制	66,88,90
相互融通性	9,25,42,51,70,109,138
送・配水ルートの多重化	41

た

WHO飲料水水質ガイドライン	87
第三者委託	3,80,144
耐震化重点ライン	93,95
耐震スケルトン	26,36,53,93,95
耐震性貯水槽	37,39,109
大都市制度のあり方	5,144
大容量配水幹線	42
ダクタイル鋳鉄管	30,32,36
ダクタイル鋳鉄管・鋼管率	18,36
脱水ケーキ(浄水汚泥)	4,117,121~123
断水のない水道づくり	19,25,53~55

ち

地域水道ビジョン	5
地域(市内)分散型浄水システム	27
地下水利用	4,85,131
地球温暖化	60,115,117
地球環境戦略	8,9,115

中位予測	65
鋳鉄管の早期解消	18,32
直接飲料率	132,137
貯水槽水道	140~143
直結給水範囲	140~143,157

つ

津波氾濫	100
------	-----

て

低位予測	65
電力貯蔵システム	118,119

と

東南海・南海地震	4,25,52,95,96,100,106
都市環境貢献策	116,124
都市環境用水	63,65,116,124,125
都市熱エネルギー代謝システム	125
都市のフレーム	60,63
都市緑化	64,124~126

な

内水氾濫	53,100,102
内水氾濫浸水施設率	53,102
内部精度管理	75
鉛給水管対策	52,81
鉛給水管残延長及び鉛給水管率	53,84
南北軸	37,41

に

2次配水ブロック	29,33,34,36,138
----------	-----------------

ね

ネットワーク理論	42
燃料電池	118,119

は

配水管整備事業	88,109
配水管理システム	39,40
配水機能	39
配水池耐震施設率	53,95
配水池貯留能力	18,40
バイオアッセイ	76,77
HACCP	87

ひ

PCR法…………… 77
 PDCAサイクル…………… 15
 ヒートアイランド対策…………… 115,116,124~127
 被害軽減(Preparedness)…………… 53,89,102
 被害抑止(Mitigation)…………… 53,89
 標準作業手順書
 (SOP:Standard Operating Procedure)…………… 75
 品質保証ステッカー…………… 85,86
 品質マネジメントシステム…………… 80
 病院ライフライン…………… 109,112
 琵琶湖開発事業…………… 2,55,103,145

ふ

フィージビリティ・スタディ(実行可能調査)
 ……………… 149~151
 風水害対策…………… 52,88,99
 復旧・復興(Recovery)…………… 53,99

ほ

包括運営委託契約(アフエルマージュ方式)…………… 146
 保水性舗装…………… 126
 防災性向上重点地区…………… 110,112
 防災マップ…………… 100

ま

膜処理システム…………… 122
 マクロ分析…………… 61

み

未規制化学物質…………… 73,77,85
 ミクロ分析…………… 61
 水安全計画(Water Safety Plan)…………… 52,73,87
 水資源の安定確保…………… 52,55,145
 水使用特性…………… 60,63
 水需要の動向把握…………… 5
 未利用エネルギー…………… 4,115,117~119

む

無薬注方式長時間加圧型脱水機…………… 121

ゆ

有効率…………… 18,33,36
 ユニット運営委託契約…………… 146

よ

4つの戦略(Stratgy)…………… 8,10

ら

ライフサイクルコスト(LCC:Life Cycle Cost)
 ……………… 13,44,47,96,117,118
 ライフサイクルコスト分析…………… 21,22
 ライフライン機能…………… 17,18,37

り

リサイクル率…………… 116,123
 利水安全度…………… 58~60,104
 リスク管理…………… 19,20,25,26,51,55,60,
 ……………… 62~65,73,79,83,85,87,109
 リスクコミュニケーション
 ……………… 52,73,85~87,110,112,133,142,143
 リスクコミュニケーションツール…………… 86
 離脱防止継手…………… 93
 理念(Vision)…………… 7,8

る

ループ化…………… 41

わ

Y2K問題…………… 62,64

大阪市水道・グランドデザイン

平成18(2006)年 4月 策 定
平成18(2006)年12月 初版発行

大阪市水道局

〒559-8558

大阪市住之江区南港北1-14-16

TEL 06(6616)5510(工務部計画担当)

E-mail:keikaku@suido.city.osaka.jp



水道第2世紀OSAKA

大阪市水道局